

全国から生徒を募集する公立高校への留学支援
全国規模で初の事業立ち上げ
～初年度は北海道から沖縄まで約 30 校を対象に合同フェア開催～

ご参考資料 URL : <https://prtimes.jp/a/?f=d33939-20180515-2622.pdf>

一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム（代表理事 水谷智之、共同代表 今村久美、岩本悠）は、2018年より、全国から生徒を募集している公立高校向けの留学支援事業「地域みらい留学」を立ち上げます。

少子化に伴って、全国から生徒を募集する公立高校が、2018年度は少なくとも28道県、200校にのぼる状況になっています。全国募集の先駆けとなった島根県は19校が対象となり、2017年度は184人が県外から入学しています。

弊団体では、過疎や少子高齢化といった現代の社会課題の最前線である地方の公立高校への留学は「生徒」「地域」双方にとって、通常では得られない経験とそこから生まれる新たな価値を実感することができる機会であると考え、この価値を世の中に発信することで、高校進学の新たな選択肢を提供することとしました。初年度は、全国の約30校を対象に事業を開始いたします。県外から離島・中山間地域への高校留学を推進する意義としては下記大きく3点を考えています。

1. 少人数かつ多様性のある環境での挑戦

生徒数が少なく、出番や活躍の機会が多いという環境を活かし、県外からの入学生にはやりたいことに挑戦する機会を提供し、地域の生徒には、地元だけでは出会えない多様な仲間との出会いの機会になります。

2. 最先端の社会課題を体感

後継者不足や商店街の衰退などの日本全体が抱えている問題に日常から接することが出来る地方の学校だからこそ、課題に当事者として関わられます。

3. 地域の生活から生まれる精神面での成長

少ない資源を活用する知恵や自律心が生まれ、多様な人との協働の中でコミュニケーション能力も鍛えられます。

また、都会にはない、地域での学びが高校進学の新たな選択肢となることで、都市部から地域への人材の還流づくりとなり、地域持続性を高めることにつながると考えています。

2018年度のサービスとして、下記日程にて、北海道から沖縄まで、12道県30校の上記の教育的価値を実践する公立高校が一同に会する「地域みらい留学フェア2018」を実施いたします。

- 6/23(土) 大阪 @OMMビル
- 6/24(日) 東京 @TOC 五反田メッセ
- 6/30(土) 名古屋 @TKP 名古屋駅前カンファレンス
- 7/1(日) 福岡 @電気ビル共創館カンファレンス

地域みらい留学 フェスタ 2018 エントリー候補校

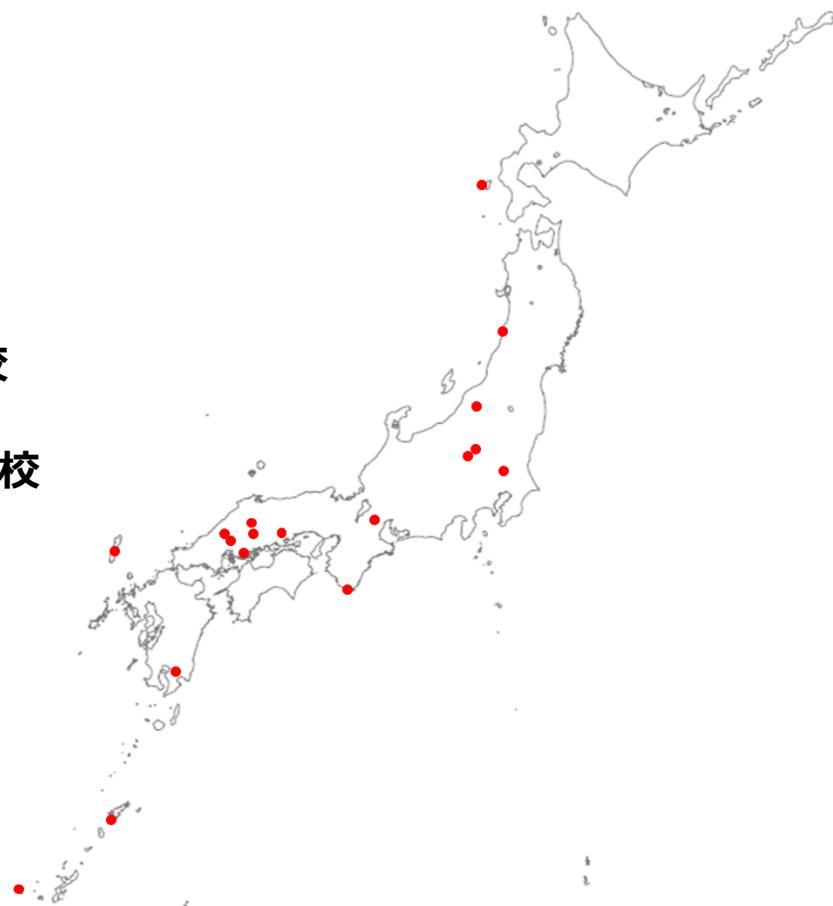
国公立全高校 4,925 校

全国生徒募集 実施校 200 校

エントリー候補

島根県以外 18 校

島根県 16 校



全国（島根県以外） 18 校

1	北海道	(町立) 北海道奥尻高等学校
2	茨城県	真壁高等学校
3	群馬県	(組合立) 利根商業高等学校
4	群馬県	尾瀬高等学校
5	新潟県	国際情報高等学校
6	滋賀県	信楽高等学校
7	和歌山県	串本古座高等学校
8	岡山県	和気閑谷高等学校
9	広島県	加計高等学校
10	広島県	加計高等学校 芸北分校
11	広島県	西城紫水高等学校
12	広島県	上下高等学校
13	広島県	大崎海星高等学校
14	高知県	嶺北高等学校
15	長崎県	対馬高等学校
16	鹿児島県	楠隼高等学校
17	鹿児島県	古仁屋高等学校
18	沖縄県	久米島高等学校

島根県 16 校

1	島根県	情報科学高等学校
2	島根県	大東高等学校
3	島根県	横田高等学校
4	島根県	三刀屋高等学校
5	島根県	飯南高等学校
6	島根県	島根中央高等学校
7	島根県	矢上高等学校
8	島根県	江津高等学校
9	島根県	浜田商業高等学校
10	島根県	浜田水産高等学校
11	島根県	益田翔陽高等学校
12	島根県	吉賀高等学校
13	島根県	津和野高等学校
14	島根県	隠岐高等学校
15	島根県	隠岐島前高等学校
16	島根県	隠岐水産高等学校

地域みらい留学の魅力 生徒・親を感じる6つの魅力

県外から入学した生徒と保護者が感じる、都会の公立高校と異なる魅力をお伝えます。

※ 各地域、学校により異なりますので、ぜひ地域みらい留学フェスタにお越しいただき、詳細をご確認ください。

1：本物の自然や文化にふれる！

都会にない美しい海、山、川。旬の食べ物、きれいな空気、静かな環境、地域ならではの文化や豊かな人間関係の中で感性が磨かれ、人間力が高まる高校3年間を送れます。

2：新たな友達、世代を超えた仲間との出会いがある！

全国から来た生徒、地元から進学した生徒、地域住民の方々など、様々な人々との出会いがあります。

多くの地域には高校と地域を結ぶコーディネーターがいるため、地域と交流しやすい環境です。

3：ここでしかできない体験がある！

スキー、カヌー、神楽、地域系部活動等、各学校が特色ある部活を実施。また、日本の課題先進地の地域だからこそできるリアルで最先端の21世紀型の課題解決型学習、夢や未来を探究するキャリア教育等、教室だけでは収まらない未来型の学びに挑戦できます。

4：少人数教育で全員が主役！

1学年の生徒数は30人～150人。学校行事や授業は都市部の学校と同様に行われるため、人数が少ない分、役割をもつ機会が多くなり、一人ひとりが重要な主役に。自信、向上心、好奇心が生まれ、コミュニケーション能力も高まります。

5：地域が見守る安心な環境で自律した生活ができます！

学校の先生だけでなく地域住民の方も生徒の顔と名前を知っていることが多く、安心して暮らせる環境があります。また、寮やホームステイでの暮らしは、不自由なことや窮屈なこともあります。でも、多くの仲間と暮らす生活を通して、思いやり、協働力、自律心や行動力が身につきます。

6：費用が結構かかるんじゃない…？

そんなことはありません！寮費は、食費込みで1万円～6万円程度。都会の物価水準や海外留学と比較しても、ローコストで生活できる環境が整っています。コンビニやファストフード、カラオケなどが少ないため、お金を無駄遣いせず、「ないならつくろう」という豊かな生活ができます。

【お問い合わせ先】

一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム

〒690-0866 島根県松江市母衣町83番地5 母衣ビル3階

TEL：0852-61-8866 FAX：0852-61-8867

担当者：中村、板垣 E-mail：info@c-platform.or.jp